


アプリ名	SHS 災害.info	
チーム名	佐土原高校 情報技術部	
製作者	横山 拓哉、横山 晃大、中村 春奏、山之内 七穂	
所属	宮崎県立佐土原高校 情報技術科 3年	
アプリの入手先	<a href="http://www.miyazaki-c.ed.jp/sadowara-th/SHSinfo/SHSinfo2.apk">http://www.miyazaki-c.ed.jp/sadowara-th/SHSinfo/SHSinfo2.apk</a>	




## 1 アプリの目的

宮崎市市民を対象に、災害に対する心構えを持つこと、災害発生時の安全確保、救助活動を補助することを目的とし、「助けられる側から助ける側へ」をコンセプトに開発したアプリです。

## 2 アピールポイント

- (1) 登録地周辺と現在地周辺の指定緊急避難場所・指定避難所・洪水予測を確認することができ、災害発生時に安全な場所に迅速に避難することが出来る。
- (2) SQLite を用いて住所を登録することができ、迅速に登録地周辺の地図タイルを表示し、指定緊急避難場所・指定避難所・洪水予測を確認できる。
- (3) 「天気情報」では先三日にかけての天気予報をお天気アイコンを交えて知ることができ、細かい天気の移り変わりや熱中症予防の呼びかけも天気予報の下に表示される。(livedoor お天気 API 使用)
- (4) 「安全確認メール」では文章を定型文にすることで学校へ自分の安否などの情報を送ることが出来る。
- (5) ライトとコンパス (地理院 標高 API 使用) は暗闇の中であっても方向を見失わない。
- (6) 非常持ち出し物品リストに文字のタップで持ち出し品に関するアドバイスの表示が行われるようにした。また、表示してある物品をすべてそろえるまで画面上に割合を表示し、100%にする達成感を持てるようにした。
- (7) 救助活動を支援する防犯ブザー機能を搭載した。

## 3 主な画面の説明

	<p><b>【起動画面】</b></p> <p>佐土原高校を中心に指定緊急避難場所を表示する。</p>		<p><b>【住所の登録】</b></p> <p>GPS を使用すると、緯度、経度を取得するのに時間がかかるので、データベース (SQLite) に住所を登録できるようにした。</p>
	<p><b>【非常持ち出し物品リスト】</b></p> <p>表示してある物品をすべてそろえるまで画面上に割合を表示し、100%にする達成感を持てるようにした。また、持ち出し品に関するアドバイスが表示される。</p>		<p><b>【コンパス】</b></p> <p>地磁気センサーと加速度センサーを使い作成したコンパス。下部の標高値は国土地理院の標高 API を使用している。</p>